

令和6年度

信州ESDコンソーシアム成果発表&交流会

信州大学教育学部附属松本中学校1年B組自然グループへの質問・感想

- ・ 松枯れの被害の大きさを、どのように食い止めることができそうですか
 - ・ 松枯れについて科学的に原因を究明しようという姿勢がみられてとてもハイレベルな取り組みをしていたのだということが伝わってきました。木を利用した取り組みはたくさんありますが、巣箱をつくるのがオリジナリティーのある活動だと思いました。
 - ・ 松枯れという課題に中学生なりに取り組み巣箱創りに取り組み、地域の自然と社会を幅広い視点から学んでいます。実践的に行動することが「深い学び」になっていました。
 - ・ 実際に起きている環境問題から疑問を見つけたり、危機感を持ち林業の方のお話を聞いてその方の想いを受け取り、読み解く姿勢やその行動力に感動しました。松枯れの問題が柵を崩壊させるなどの問題を生じていることを初めて知りました。これらの問題を踏まえて、今後の活動や学習にいかしていったほしいと思いました。
 - ・ 現在ある課題に対してどのように対処するのかを自分たちで考えることができていたのは素晴らしいと思いました。主体的に活動する姿勢を忘れないでほしいです。
 - ・ 松本市と長野市の間の松枯れは現在ひどいですよね。短期的な計画だけでなく、長期的な視点が大切ですね。木を伐採して松枯れを無くすのではなく、松枯れの原因となる虫を駆除する鳥を呼ぶための木箱を作ると、なかなか遠回りですが持続的な社会に向けて良い方法だと感じました。
 - ・ 素敵な発表ありがとうございました。松枯れを防ぐために自分達には何ができるのかを考えて、巣箱の作成を行うなど、松本の自然を守ろうとやる気を持って活動に取り組んでいる様子が伝わってきました。
 - ・ 松枯れから害虫駆除をしてくれる鳥のことに学習を広げていってよいと思いました。
 - ・ 自分も一年生のときあがたの森での学祭で木がたくさんあると思っていましたが、まさか松枯れの問題があったり松くい虫の被害があるとは思いませんでした。地元の問題に目を向けて、地元の人と協力して活動できるようになったい姿だと思いました。こんど松本に行ってみたら鳥が増えているか注目してみたいと思いました。
 - ・ 松枯れという着眼点が面白いと思いました。松枯れから発生する二次災害についても考え、そのためには何ができるのかを考えていて面白かったです。予防のために、巣箱の製作を行っているのも良かったです。松枯れを防ぎましょう！というポスターを作るなど簡単な活動ではなく、B組の皆さんでしかできないことに挑戦していて成長を感じました。それも端材の利用など環境のことも考えた製作になっていて、隔々まで考えられたいい活動だなあと感じました。
- 一つ気になったのは、私たちでも気軽に松枯れを防ぐことに協力できることはないか？ということです。松枯れはみんなで防いでいきたいと思うのでそちらの活動にも手を入れていって欲しいと思いました。
- ・ はじめに、調査を行うことで自分たちがどんなことを中心に問題提起して活動を行っていけばひょいのかを明らかにして行っているのが、活動の目的が明確になっており、とても良いと感じた。
- 雪代米を宣伝するために、カードをつくったり、シールをつくったりして、販売して終わりにならないようにしているのが「伝えたい」という思いが相手の方にもよく伝わるようになっていていると思った。実際に、私も雪代米を初めて聞き、どれくらい美味しいのかとても気になった。
- 雪代米を知ってもらうのにおにぎりを使って宣伝していたが、お話の中に「雪代米は甘くてもちもちしていておいしい」とあったので、そのお米の特徴を生かした、料理なども一緒に紹介するともっと広く伝わるのかな、と思った。
- ・ 地域を探究していく中で、自然と気づいたらつながっていたということが、面白いなと思いました。ESDで取り上げられるような問題が、ものすごく身近にあるということに、気付かせてもらいました。本間さんの言葉を大切に、木材を無駄にしようとする皆さんの姿勢に感心しました。自分たちの想いを基に活動しながら、地域の人の想いを受け取っていく、という営みを、これからも続けていってほしいなと思います。
 - ・ 素敵な発表ありがとうございました。雪白舞の良いところを活かすために、おにぎりにしたときに合う具材を探したり、実際におにぎりを作ってそのおにぎりが雪白舞の良いところをなくしてしまっていないかなどを考えたりすることが出来ていて、とても素晴らしいと思いました。また、宣伝の方法について、どんな方法が効果的かを調査し、考え、実際に行うというような活動を自分から進んで行っていることが素敵だと思いました。
 - ・ 素敵な発表ありがとうございました。松枯れの原因であるマツノザイセンチュウの駆除について、自然の中に存在する鳥を活用するという解決策を考えていて、とても素晴らしいと思いました。私も皆さんのように自然を守るために何ができるかを考えたと思いました。巣箱を設置するのはこれからとのことですが、鳥を公園の松の木に住ませることのメリットとともにデメリットも考えると、より具体的な解決策になると思いました。
 - ・ 報道を基に、その解決に向けた探究活動を行える発想と行動力がまず素晴らしいと感じました。探究の中で出会った人の気持ちを受けとめ、それをさらなる探究の糧にしようとしている点が、皆さんに鹿子の探究ができないといえるポイントに鳴るのではないかという感想を持ちました。多く質問が飛んできている中で、うまく対応していたのも、活小津に一生懸命に取り組んでいた証拠だと思っています。

- ・ 信州大学教育学部附属松本中学校1年B組自然グループのみなさま、素敵なお発表をありがとうございました。発表では、自然への影響や地域との関係をSDGsと関連付けて考えながら探究を進めていたのが印象的でした。単に自分の知っている問題について考えるだけではなくて、地域の課題と向き合い、よりよくしようとしながら探究している姿がとても素敵でした。
- ・ 松枯れについて科学的なアプローチで原因を究明しようとしているところが、しっかりとした根拠をもとに活動しているのすごいなと感じました。また、松枯れ材を利用して小物をつくるという活動が、松枯れに興味を持ってもらうための活動としてオリジナリティーのあるものになっていてとてもいいなと思いました。
- ・ 地域のため、というテーマで松枯れを問題として取り上げるのは興味深いなと感じました。なかなか松枯れに対しての対策を個人単位でできることは少ないと思うのでどんな対策案が出てくるのかなと思いながら聞いていましたが、巣箱の作成と聞いてなるほどなと思いました。松枯れ材の加工など別の活動も考えているようですが、巣箱も設置して終わり、ではなく、その後どうなったのか、あるいはうまくいったのであれば他の環境に広めるためにはどうしたらいいか、なども知りたいなと思いました。
- ・ 発表ありがとうございました。「松枯れ」という自然環境における問題を主軸にし、それがどのような影響を周囲に及ぼすのかを多角的な視点で捉えることができていましたね。私は特に林業に関する部分が印象に残り、たとえ松枯れを起こしてしまったとしても無駄にせず、余すところなく使い切ろうとする精神に自然保護への意識の高さを感じました。皆さんの発表がさらに拡大し、松枯れの認知の普及につながれば幸いです。
- ・ 信州大学教育学部附属松本中学校1年B組自然グループの皆さん、素敵なお発表をありがとうございました。「松枯れ」という言葉自体、私はあまり聞きなじみがありませんでしたが、実際に発表を聞くと、身近にも発生している現象であるということが理解出来ました。皆さんは、それを防ぐために、行動を起こすという点でとても素晴らしいと思いました。「松枯れ」に焦点を当て、それによって動物や自然の環境を向上させていくというサイクルがよく伝わってきました。発表を通して、「松枯れを防ぐ」ことで得られる利点が多くあるということも学ぶことができました。皆さんの発表を聞いて、環境や自然について、もっと想像力をもって触れていくことが大事であるということを感じました。
- ・ クラスのため、地域のためというテーマはとてもすてきだなと思った。松枯れを初めて知った。山が枯れることでたくさん問題があることを知った。松枯れはとても大きな問題だと思った。松枯れについて多くの対応があった。松枯れを防ぐため、巣箱を作るという発想は素晴らしいと思った。使えない木材はないという考えを聞いて確かにと思った。これからの計画についてしっかり考えられていてすごいと感じた。
- ・ 私自身「松枯れ」については名前しか知りませんでしたが、大きな問題であるということとみなさんの発表で実感することが出来ました。またカミクイムシの捕食者である鳥を増やすというアイデアはとても興味深く感じました。そのアイデアを実際にやってみるということで、その際にどれほどの効果があるのかを調べてみると、さらに活動が良くなっていくのではないかと思います。発表ありがとうございました！
- ・ 今回初めて「松枯れ」という問題を知った。松枯れが起こると、その周辺でも、防護柵の破壊などが起こるという事は恐ろしいと思った。解決策として、鳥を使って松くい虫を減らすというエコ的であり、生態系の仕組みを使っていて素晴らしいと感じた。
- ・ 森林を守るために、自分たちで巣箱を作り、鳥に松くい虫を食べてもらうという自然の仕組みを活かした方法がとても良いと思いました。実際に公園で枯れた松を調査し、関係者から話を聞くことで、課題をより深く理解し、適切な解決策を考えようとする姿勢がとても印象的でした。柳沢林業さんとの出会いを通して、専門家の意見を取り入れながら巣箱を製作するという実践的なアプローチも印象に残っています。巣箱を作るだけでなく、その効果をどう検証していくかが今後の課題となると思いました。引き続き、森林を守る活動を広げていってほしいです。
- ・ 松枯れについて、私は長野県出身ではありませんが周囲の松の木が枯れていることが気になっていたのも実情や対策を知ることができて良かったです。将来的に鳥が増えるといいなと思い、ぜひ私たち大学生にもできる活動があれば参加してみたいです。
- ・ 松食い虫に関する被害や、松本市が行っている対策など、よくまとめられていると思います。また、専門家の方々からお話を聞いたり、自分たちなりの活動が行えているのは素晴らしいと思います。松枯れだけでなく、それらを取り巻く利点、欠点なんかに注目できるというかもしれません。（松枯れ対策に導入した鳥の騒音被害など）
- ・ 長野県内の高速道路を走った時に、松枯れがとても多く悲しい気持ちになりました。松くい虫を食べる鳥の巣作りをするという自分たちのできることを見つけて、取り組んでいく姿がとても良いと思いました。このような活動が広まり松枯れのないきれいな山が見れることを願っています。
- ・ SDGsの目標に触れながら松枯れの問題について触れていて良いと感じた。また山が枯れることでどのような問題があるかや現在の松本市の対応などが調べられておりいいと感じた。
- ・ 松枯れを引き起こす虫に焦点を当てていることが個人的に思いつかなかった着眼点なのでとてもいいと思いました。また、それに対して具体的な案を考えており、質問にも的確に事得ることができていたことに非常に感銘を受けました。
- ・ 実際に、木材などの原料・専門の方と直接触れて関わることで、より多くの疑問を持ったり、新しい視点を取り入れるのに最適な方法です。また、自身の探究活動の進行具合を確かめており、着実に活動を進めることができると感じます。
- ・ 松枯れというものを初めて知りました。松枯れやそれによって起こる問題について詳しくまとめられていたのもとても分かりやすかったです。また、インタビューなどを基に松枯れについてより詳しく知る活動ができていたことも良いポイントだと思います。

- ・ 松枯れの原因が、カミキリムシというより、その虫に宿る病原菌が原因だと知って驚きだった。また、カミキリムシを減らすために、鳥の巣箱を設置するというのは、自然にも優しいし、かわいい子鳥のいる公園として県の森公園を紹介することができれば、地域活性化にもつながるいいと思いました。
- ・ 興味のある分野が同じ人たちで行う探究活動がとても魅力的でした。専門的な分野に踏み込んで探究を行っていることで深い学びが多いと感じました。また、周りで起きている課題にも向き合っている点で、活動が社会に向けてとても有効的なものに繋がると感じました。
- ・ 今回の発表を聞いて私は、近年問題になっている松枯れに対する問題点やそれを逆に生かす改善点を講じていて素晴らしいと思った。松枯れの木を活用することで県の森の生物の多様性を増やしていくといったマイナス面をプラス面で生かし、SDGsなどにも直結するような案でありいいと思った。
- ・ 「自身の興味ある自然」に関わる課題として「松枯れ」について調べようと考え、長野県に大きく関係する問題の一つでもあることを考えられるものとして、非常に良い着眼点であると思いました。私も「松枯れ」について初めて知る者の一人となりました。
- ・ 松枯れについて「どんな問題があるのか」という現状がしっかり調べられていて活動に根拠が感じられる点がとても良かったと思いました。また、その過程を踏まえて、漠然とした課題設定から自分たちなりの活動方針に沿った課題を設定している点も良いところだと思います。信州の美しい自然を守るためにこれからも頑張ってください！！
- ・ 松本の松の木が「松枯れ」の問題を抱えているということを初めて知りました。地域の方にインタビューを行うことや、林業の会社の方にお話を聞くことを通して、生徒の皆さんが問題を捉え、解決するためのアプローチを考えていたのが印象的でした。松枯れについて知り、私自身も考えるきっかけになりました。
- ・ 「松枯れ」がなぜ起きるのか、松枯れへの対策、これからどう松枯れと向き合っていくのかという計画を明確に考えられているため、実現する日が楽しみです。長野の環境問題に立ち向かうことは体験であると思いました、応援しています、頑張ってください。
- ・ スライドの図形など駆使して分かりやすくまとめられており、スライドを見るだけ何の内容化が分かりやすくまとめられており、良かったです。また、実際に学外で活動を行う予定を立てていて具体的でいいと思いました。
- ・ 松枯れというとても大変な環境の問題に対してその問題点はどこにあるのか、今はどんな対策をしているのかを調べたうえで、自分たちでも現地に行って目で見て触れて考えることによる学習によい具体的なルートも決めて進められていて、素晴らしいと感じました。
- ・ 松枯れによっておこる被害の拡大を防ぐために、松くい虫を食べる鳥を増やすという新しいアプローチを考え、企業の人と協力し巣箱を作っている様子を見て、課題を解決したいという強い気持ちを感じ取れた。これからも課題解決に向けて尽力してほしいと思った。
- ・ 自然という領域から、「松枯れ」という問題へ視点を移し、自分たちができることを考えていたので、良い探究活動になっていると思います。また、現場へ出向き、様々な人から話を聞くことで、考えを深めることができることが分かりました。「松枯れ」という言葉を初めて聞いたので、新しい知識を得ることができて良かったです。
- ・ クラスのためになることと地域のためになることがつながっていて良いなと思いました。松枯れという地域特有の問題について考え地域の自然を守るための活動にとっても感動しました。また、巣箱を作るだけでなく、売ることによって松枯れについてや自分たちの活動を発信し、知ってもらうためにどうするかも考えていて良いと思いました。
- ・ 松枯れについて調べるだけでなく、実際にあがたの森公園に行って情報収集したり、柳沢林業で木材をいただき、巣箱を作ったりという実際に行動に移すという点が良かった。SDGsについて触れていて良かった。松枯れについて広めて松本の自然を守ってほしい。
- ・ インタビューをして聞いた内容は吹き出しにして書いていたところに工夫が感じられて良いと感じた。企業と協力していく行動力は大学生にも備わっている力ではないため今後の学習に生かしてほしいと思った。松枯れについて私のような自然とかわかりがあまりなかった人にも伝わる良い機会になったから様々な場所で発表してほしいと感じた。
- ・ まず枯れた木が環境に与える影響を最初に明示したことによってテーマの意義が分かったのもとても話が理解できました。そこからフィールドワークを通じてこれからの活動を計画していて、とても素晴らしい実践だと思いました。今後の調査頑張ってください！
- ・ 松枯れに興味を持てるような発表でした。もし実現したら素敵だなと思います。これからも頑張ってください！
- ・ スライドがとても見やすかったです。図や写真をたくさん使っていてとてもわかりやすかったです。身近なところの問題点を解決しようとしているところがよいと思いました。
- ・ どんなことをするのかの概要だけでなく、今どんな問題が起こっており、なぜそれを改善する必要があるかなどを具体的に説明されていて素晴らしいと思いました。また、自分たちも色々なところに出向ききちんと学んでいるところも好感を持ちました。計画や目標をきちんと定めているところもとても良いと思いました。
- ・ また、質問された際の受け答えが素晴らしいと思いました。
- ・ 自然という、大きくて難しい課題に対してしっかりと向き合われていると思いました。予備調査やフィールドワークを通し、自分たちにできることについて考えられているのが良いと思いました。松本という地域を大切に思っている気持ちが伝わりました。

- ・ 松枯れというものを今回の発表を見て初めて知った。課題の決め方が私とは違う環境が好きという理由から考えられていて、好きなものに対する好奇心等が高く、詳しく学ぶことができていたと思った。これから自分たちが何ができるかを考えていて、調べ学習としていいものができていると思う。
- ・ 発表が分かりやすかったことが良かった。内容の繋がりが自然で、理解しやすい発表だった。声も聞き取りやすかった。松枯れの課題を解決するための活動は、目に見える結果を得ることができる活動であり、結果をもとに更なる探求がしやすい良いものだと考えた。
- ・ 附属松本中学校の活動は非常に意義深い取り組みであり、地域の自然環境を保護し、松枯れの問題に対して具体的なアクションを起こしていることが素晴らしいと思いました。松枯れが生態系や地域の景観に与える影響を理解し、その結果として地域経済にも悪影響が及ぶことを考慮することは、地域住民や学生にとって非常に価値のある学びとなると思います。生態系のバランスを保つために、多様な生物の生息環境を守ることや、松くい虫を食べるための鳥の巣箱を作るという具体的な行動ができていて凄いと思いました。「松枯れ」という問題に対して、多くの人に知識を広め、地域の自然を守っていくための活動は、地域の未来にとって非常に重要だと思います。このような教育的な取り組みを通じて、地域の人々が一丸となって松本の自然を守るための意識を高めていくことを期待しています。
- ・ 松本中学校1年B組の自然グループの皆さんは、自分たちの周囲の自然に注目して「松枯れ」に関する問題を見つけていました。特に、山が枯れることで生じる問題を多面的な視点から考察しており、生態系バランスや地域の自然景観、観光地への経済的な効果などに配慮しながら、できる範囲での行動や実践を展開していた点が素晴らしいと思っています。活動の中で関わった林業の方々との交流や繋がりを大切に、自然との関わり方について今後も積極的に追究していくと良いと思いました。また、実践から得られたデータや効果について具体的に外部に発信する取り組みを行うことで、活動の意義を自分たち自身も認識しやすくなると感じます。参考にしてみてください。
- ・ 自然の力を上手に使うって環境を守ろうとする工夫が素晴らしいと思いました。また、松本市の最近のニュースを使い説明してくれたおかげで分かりやすかったです。これからも鳥や巣箱の様子を見守り、地域の自然を守っていきましょう！
- ・ 経過とこれからの計画を見て、見通しのたった良い計画だと思った。今までの経過に関しても実行した結果様々な大人が協力してくださり、今後の計画を考えることができていますので、今後も多くの人を巻き込んだ良い活動にしてほしい。質問にあった通り、継続的な活動が必要なものであると思うので、自分たちがした活動についての反省などをよくまとめ、誰にでも活動を継続できるような体制を整える必要があると感じた。
- ・ 総合の授業の活動の中で、専門家の人たちや企業などから、活動に役立つ情報を収集しているところがとても素晴らしいと感じました。現在は、地球温暖化の影響で私たち人間だけではなく、自然の中に住む生き物も悪い影響を受けているので、長野県の自然環境を守るためにも、この松枯れを防ぐ活動に一生懸命取り組んでほしいなと感じました。
- ・ いきなり巣箱を山に設置するのではなく、一度あがたの森という身近な自然の豊かな場所で実践した上で実践規模を大きく使用という考えが良いと思いました。また、松枯れがどのように発生するのかを知るために、実際に松の木を観察し情報収集をしていた点も良いと思いました。インターネットや本のみで終わらせるのではなく、実態を把握するために行動できる力をこれからも大切にしてほしいです。松枯れとはどのような状態を指すのか、松枯れを知らない人にも理解してもらえるようスライドがシンプルだったり、説明が端的でわかりやすかったりした点も良かったです。
- ・ 「松枯れ」という言葉は耳にしたことがありましたが、どういうものかを知らなかったのでみなさんの発表を聞いて知ることができて勉強になりました。また、松枯れを防ぐために、巣箱を作って鳥を住ませ、その鳥に松くい虫を食べてもらうという案は素晴らしいと思いますし、その巣箱も松枯れの被害を受けた木から切り出した木材を使って作成していてすごいと思いました。あがたの森公園での実践がうまくいけば、被害に困っている他の森でも取り入れられると思うので、ぜひ頑張ってください！
- ・ 学級総合テーマの「クラスのため、地域のため」についてクラスみんなで懸命に考える姿が素晴らしいと感じました。中でも「松枯れ」についてフォーカスしてクラス全体が一丸となっている姿が印象に残っています。問題に対してデメリットをまとめたうえで、現在行われている打開策を調査しているため、活動を行う基盤となる知識がハッキリしていたのが良いと感じました。生物系のピラミッドを壊すことになるのではないかと懸念点に対しても言及するとSDGsの「12:つくる責任つかう責任」や「15:陸の豊かさも守ろう」についての理解が深いことが伝わると考えました。情報収集を現地で行ったり、松くい虫とは違う他の環境要因で松枯れが起きているという発見にも向き合えたことが良いと感じました。木材を使って自分たちが巣箱を作るという活動を通して、計算や図工、技術など様々な分野の教科が勉強できたと思います。活動を行いながら自分たちも学び成長する姿がとてもすてきだと感じました。
クラス全体が協力し合っている姿が多く、まとまりの良いクラスだなと感動しました。交流タイムでの質疑応答の場面でも堂々とした姿が格好良かったです。これからも頑張ってください！
- ・ 松枯れという言葉を知らなかったが、地元で最近松茸が取れない理由として、昔に比べて落ち葉などを集める習慣がなくなって根まで太陽の光が届かないことがあると祖母が言っていたことを思い出し、それも松枯れとつながっているのではないかと感じ、個人的に印象に残った。松枯れをおこした木材を使って巣箱を作り、そこに住む鳥によって松枯れを防ぐ取り組みは非常に循環的で考えられた取り組みのように感じた。

- ・ 松枯れは松本市の東方面で特に深刻になっていると遠目で山々を見てもわかる状態だ。県有林や国有林が多いため関係者との協力が難しい面があるが、ぜひ一番深刻な現場の周辺に行って活動してほしい。巣箱で対策ができるのはキャッチーな取り組みのため、メディアを通して宣伝しても良いと思う。
- ・ 山が枯れることでどんな問題があるのかをインタビューなどを通して学んだり、実際にあがたの森に行き調査したりしていて、実践的な学びが主体的にできているグループだと感じました。また、SDGsとも結びつけて調べてまとめることができていたの
で深い学びを得ることができていたと思いました。
- ・ 発表の文章に合わせて小道具を用いるところや画面に映る順番などの発表のスムーズな流れから、何度も発表の練習したんだな
と感じさせる素晴らしい発表でした。自分たちの興味のあることを学ぼうとする姿勢をこれからも持ち続けて頑張っていって
ください。
- ・ この発表会で活動が終わってしまうのではなく、さらに具体的にこれから何をしていくのが考えられていてとても良いと思
いました。規模の大きな問題なのでこれからうまくいかないこともあるかもしれませんが、質疑応答で出てきた意見も取り入れつ
つ、見通しを持って活動に取り組んでほしいと思いました。
- ・ 松枯れに着目をしているのが素晴らしいと思った。その理由がSDGsの観点であるのはもちろん、動植物の住処を守りたいとい
う思いや、美しい山の風景を守りたいという思いがあるのは、地元の自然を大切にされていて素晴らしいと感じた。
- ・ 松枯れから森林を守っていくために何をするのかを決める前に、まずは現状調査を行っている点が素晴らしいと思いました。実
際の活動を行う前の準備をきちんと行ったことが、巣箱を作り、設置した後の活動にも繋がってくると思うので頑張してほしい
です。
- ・ 自分たちのまわりにある問題を地球温暖化問題と関連付けてとらえられていること、それに対し、現状の市の対応はどうなっ
ているのか、そのことについてよく知る人たちから自分たちの五感を駆使して問題理解に努めようとしている姿が良いと思いま
した！
- ・ 松枯れという問題に行きつき、松本市が行っていることについても調べられていていいと思いました。また、柳沢林業さんと出
会って山の恵みを活かすという考えに触れられたのもいいことだなと思いました。松枯れという問題に対して解決策を模索
していていいと思いました。